

in) 102210> require (singre)

#k_ruby

whoami

- 古屋 保
- ・ 鹿児島大学 情報基盤統括センター
 - ・ 画像処理、情報システム関係
- ・1970年生まれ、鳥取県米子市出身
- K-Ruby(鹿児島Rubyコミュニティ)共同発起人
- ・音楽鑑賞/呑み歩き(自粛中)





K-Rubyとは

- RubyなどLightweight Language系を中心とした、 鹿児島のプログラミング好きのコミュニティ
- Rubyを軸に、Python、JavaScript、PHP、最近ではElixir、Rust、Scala、Kotlin、Goなどなど
- その他、開発系や新技術の話、近況報告など、「今 こんなことやってます~」というLT中心に

https://k-ruby.com/



コミュニティ発足のきっかけ

- 鹿児島情報サービス産業協会(KISA)の講演会 (2011年3月)で、古屋がRubyについて講演
- そこに参加されていた、増満さん、野崎さん(リリー)と3人で、「Rubyで鹿児島を盛り上げよう」と意気投合し結成、2011年5月発足



増満工将



肾崎 弘幸



平成22年度KISA講演会



参加者募集!

オープンソースプログラミング言語

Ruby講演開催

(社)鹿児島県情報サービス産業協会(KISA)では、県内の情報関連企業、中小企業、大学及び行政の方々を対象に、産業振興、人材育成、ビジネス展開、技術開発を目的とした講演を、鹿児島大学産学官連携推進機構殿の支援を頂き、下記の要領で開催いたします。

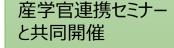
皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

日 時	平成23年3月14日(月) 14:00~17:30 (会場受付) 13:30~
会 場	ソフトプラザかごしま2F 展示会議室 鹿児島市名山町9-15(鹿児島県産業会館裏 TEL:227-1214)
テーマ① 講師	「オープンソースと地域産業振興(Ruby City MATSUE Project)」 島根大学法文学部 野田哲夫教授
テーマ② 講師	「Rubyの概要、他言語との違い、効率性」について 鹿児島大学学術情報基盤センター 古屋保准教授
参加費	無料
対象者	県内の情報関連企業、中小企業、大学及び行政の関係者
定 員	50名(申し込み先着順)
定 員	50名(申し込み先者順)
定員	50名(申し込み先着順)
対象者 定 員	県内の情報関連企業、中小企業、大学及び行政の関係者 50名(申し込み先着順)

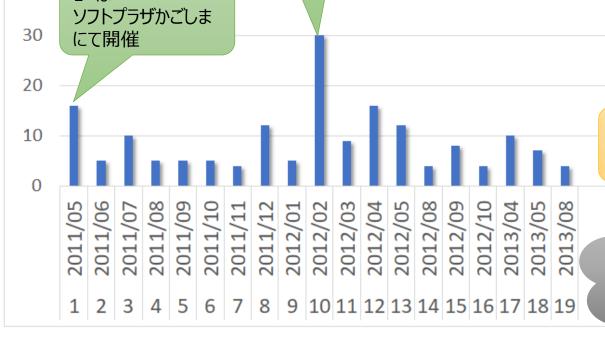
おかげさまで、発足11周年になります!

活動状況(参加人数の推移)

鹿児島Ruby会議01 約90名参加



GMOペパボ鹿児島 オフィス初開催 2020年02月 さくらじまハウス 2020参加



40

1st(#

2015年8月 さくらハウス OPイベント参加 2018年3月 合同Web 勉強会参加

4年半、休眠... _(:3]∠)_ 2018/04 2018/05 2018/03 2019/06 2019/10 2020/11 2021/09 2021/11 2022/01 2022/03

20 21 22 23 24 R1 25 26 27 28 29 30

活動状況(今後など)

- k-ruby.comリバースプロキシサーバ、AWS EC2→さくらVPSに移行
 - K-RubyのWebサイトは、GitHub Pagesを利用 https://k-ruby.github.io
- 隔月の第3木曜日に開催しています
 - 吉本さんよろしくです!
- 気軽にご参加ください! LTもお願いします!
- その他
 - 「Rails Girls Kagoshima 1st」(6/24-25)に、何かお手伝いできる?
 - 次回開催は、7月21日(木)?